

日比野啓 成蹊大学文学部教授 第51回大佛次郎賞受賞記念講演会

曾我廼家五郎と

戦前の文化状況

『松本学日記』をもとに

元内務省幹部で貴族院議員だった松本学の日記を手がかりに、戦時下においてエリート官僚たちが「文化工作」を通じて戦意の高揚や国威の発揚を図り、喜劇王・曾我廼家五郎をはじめとする演劇・芸能関係者に積極的に働きかけた実態を明らかにします。ただしその試みは、単なる粗雑な復古主義とは異なる側面を持っていました。



第51回大佛次郎賞受賞作品 日比野啓
『「喜劇」の誕生 一評伝・曾我廼家五郎』(白水社)

講演者



日比野 啓

成蹊大学文学部教授

演劇学。東京大学大学院、ニューヨーク市立大学大学院修了。単著『「喜劇」の誕生』(白水社)、『アメリカン・ミュージカルとその時代』(青土社)、『三島の子どもたち』と日本の戦後演劇』(白水社)、共編著Music in the Making of Modern Japan (Palgrave Macmillan)、『戦後ミュージカルの展開』(森話社)、訳書マイク・デイヴィス『要塞都市LA』等。

司会

永野 護

アジア太平洋研究センター所長
成蹊大学経済学部教授
成蹊大学リーディングリサーチャー

2025
9.1
配信開始

YouTubeにてご視聴いただけます



成蹊大学アジア太平洋研究センターは、YouTube公式チャンネルを開設いたしました。

配信期間

2025.9.1-2026.8.31

https://www.youtube.com/@caps_official

※当講演会はYouTube限定公開です。対面での開催はいたしません。